

2016年度 事業報告

はじめに

昨年は中秋明月祭はじめ、各部会の活動も皆様の積極的な参加と努力で大きな成果を挙げることが出来ました。

また、湖南省長沙市で行なわれた第15回日中友好交流会議には、当協会からも参加し、民間交流のあり方について議論を交わし「両国関係が困難でも粘り強く民間交流を続け、国民感情の改善につながる」ことなど確認し合いました。

本年は日中国交正常化45周年を迎えます。

この記念すべき年に当り、2月21日には「第1回西日本地区日中友好交流大会」が大阪で900人もの日中両国の有志が集まり盛大に開催されました。皆様のご協力に改めて感謝の意を表します。

各地区協会でも多種多様な活動が展開されました。府日中は各地区協会との関係強化を通じて、より広く、まとまった活動に取り組んでまいりました。

I. 主な事業の報告

① 在阪の華僑・華人とお花見会 4月

4月2日、大阪華僑総会と大阪城公園狛犬前に集合し、花見、その後は錦城閣で50名での懇親会。

4月3日、関西在職中国人交流協会と毛馬桜之宮公園で花見会を共催。200名集まり盛大に開催。



② 通常総会・記念講演・創立65周年祝賀会

5月21日(土)、リーガロイヤルNCBホテルで第16回通常総会を開催。

総会後の記念講演は、谷井昭雄会長がピンチヒッターとして「中国との40年と私の学んだこと」と題して、松下幸之助氏との出会いから、中国との40年に亘る交流の思い出など、「日中友好」についての想いを語られ100名の参加者に感銘を与えた。懇親レセプションでは李天然総領事、大阪府知事、上海市対友協からの祝辞が代読され、和やかな雰囲気の中、大いに歓談し盛り上がった。



③ 南京市人民対外友好協会一行と交流 6月4日

曹文堂・南京市対友協副会長ら5名が当協会を訪問し、伝統文化・青少年交流について意見交換。

活動日誌

2016年4月～5月

	府日中活動	地区協会活動	本部・関西、関連事項
2016年4月	02 大阪華僑総会と花見会	03 高槻市日中青年部 花見会	09 日中関係学会総会、懇親会 12 関西ブロック 28 明月祭実行委員会
	03 関西在職中国人交流協会と花見会	22 守口門真日中・橿原市	
	12 監査	谷井会長 於：パナソニック	
	14 評議員会	24 岸和田「煎茶を楽しむ」会	
	21 本部委員会、2016年度第1回理事会	26 枚方市日中総会	
5月	23 文化茶話会 講師：竹下晃治氏	17 守口門真1周年記念式典	13 横井・木寺 新旧大使歓送会 15 京都府日中 総会 18～23 関西地域日中友好協会代表 団訪中 23 関西経済連合会 講演、懇親会 30 全国本部 理事会
	01 「大阪と中国」発行	18～19 もりかど日中産業展	
	12 熊本県大阪事務所を訪問(江原、藤井、他)	22 阪南市日中総会	
	19 本部委員会	29 岸和田市日中総会	
	21 第16回通常総会		

④ 2016大阪・遼寧養老産業交流商談会 6月21日

当協会と遼寧省人民対外友好協会の主催。共催に大阪商工会議所、後援に中国駐大阪総領事館、関西経済連合会。遼寧省からは9社・団体19名が参加、日本側は27社・団体38名が出席し、合計57名の盛況となりました。

大商、大阪府社会福祉事業団、パナホーム(株)、遼寧省側からの各社の発表後に、個別に交流商談会を開始。限られた時間でしたが、お互いに理解を深めることができ、参加者からも「満足」「資料等丁寧に準備されて勉強になった」と好評でした。



⑤ 浙江省 寧波、紹興、杭州の旅 7月9日～12日

⑥ 青年部「手作り餃子でビアパーティー」 7月16日

⑦ 李天然・大使級総領事の歓迎懇談会 8月25日

⑧ 『中秋明月祭 大阪2016』 10月7日～8日

史跡難波宮跡にて『中秋明月祭大阪2016～友好・共生～』が2日間で30,000人が入場し盛大に開催されました。上海から老年人太極拳一行も招待し、また巨大絵画の展示、くまモンと当協会関係の子供達との共演など、盛り沢山の内容で好評を博しました。



⑨ 北京市社区養老交流団受入れ 10月17～18日

老齡介護は中国でも大きな課題となっていており、「社区」での養老交流を目的に、団長に王智玲・北京市社会建設工作弁公室副主任、秘書長に李維建・北京市人民対外友好協会科長の一行9名が来阪。

10月17日に豊中市社会福祉協議会、豊中市原田校区福祉委員会の施設「遊友」にて、日本で最も先進的と言われる、原田小学校区での住民自らによるさまざまな活動、運営について全国的に著名な福祉推進室長の勝部麗子様から紹介があり、意見交換。

18日には大阪府社会福祉事業団の高齡者総合福祉施設「豊寿荘」を見学、午後に当協会を表敬訪問し、梶本徳彦副会長と意見交換を行ない、北京市からの団にとって実り多く、非常に参考になったとの感謝の言葉をいただきました。



⑩ 中国語スピーチコンテスト大阪府大会 10月22日

第34回全日本中国語スピーチコンテスト大阪府大会を大阪スカウト会館3Fで開催。高校生8名含めて48名のエントリーとなりました。朗読の一般、大学生の部の優勝者は全国大会でも優勝されました。



⑪ 第15回日中友好交流会議（於：湖南省長沙市）

関西ブロック訪中団に参加 11月5日～10日

関西ブロック訪中団は大阪から17名、他府県から

2016年6月

	府日中活動	地区協会活動	本部・関西、関連事項
6 月	03 陳氏太極拳交流団 表敬訪問	10 八尾市日中総会 (日根野)	08 大阪日中協会 懇親会
	04 南京市対友協一行5名来局(江原、藤井)	11 吹田市日中総会 (藤井)	08 山東省 懇親会 (青木、藤井)
	08 関西シルバー協会訪問 (梶本、江原、藤井)	11 豊中市日中総会 (藤井)	09 明月祭実行委員会
	17 大阪市訪問 (日根野、藤井、他3名)	18 高槻市日中総会 (日根野、藤井)	14 日中経済貿易センター総会
	21 大阪・遼寧シルバー産業交流商談会	18～22 堺日中 西安・敦煌旅行	16 全国本部第7回定時総会 (谷井、日根野)
	22 本部委員会	19 河内長野市日中総会 (戸毛、藤井)	
25 文化茶話会 講師：林雅清氏	28 堺日中 総会 (江原)		

10名の27名に、田漢文化交流会からも10名が参加。6日に毛沢東生家、平和堂を訪問。7日は開会式、基調報告、午後から分散会。

8日の閉会式後に、張家界へ移動。夜に借景を利用した屋外ミュージカル「天門狐仙」のスケールの大きさに度肝を抜かれました。翌日、映画「アバター」で有名な武陵源に行ったが、雨雲で奇勝も見えず。9日夜に上海に移動、上海魯迅記念館を訪問して帰国。



⑧ 忘年会 12月9日

「錦城閣」にて98人が出席して盛況裏に開催。

来賓として中国駐大阪総領事館より李天然総領事はじめ7名、大阪華僑総会、西日本華僑華人联合会、中国国家観光局や中国人留学生2名も参加。

豪華多様な景品を前にしての恒例の抽選会で大いに盛り上がり、さらに黒木千里さんの素晴らしい歌や、カラオケでは留学生の張希西さんはじめとする面々が歌を披露し、会場は楽しい雰囲気でも盛り上がりました。



⑨ 『文化茶話会』を7回開催

4月23日 竹下晃治氏 「台湾史について」

6月25日 林雅清氏

「中国古典劇へのいざない
～元雜劇の魅力に迫る」

7月23日 和田融氏 「老北京と上方落語考」

9月24日 中川義朗氏

「阪南市から見た古代中国と日本の
関係＝大発見・芸能と公室祭祀の
ルーツ＝」

11月19日 王天佐氏

「日中食文化について」

2月25日 後藤裕也氏 「語り物世界の『三国志』

～武将たちの虚像と実像」

3月19日 西川芳樹氏

「だんじり祭り与中国古典」

⑩ 2017年日中新春互礼会 1月12日

約250名が参加して開催（P12参照）

⑪ 「第1回西日本地区日中友好交流大会」 2月21日

約900人が参加して開催（P13-14参照）

○関西ブロックでの交流

1) 関西ブロック 9月5日(神戸)、11月訪中団

2) 関西ブロック女性交流会(奈良) 11月4日

○会議

*理事会 4月、9月、3月 3回開催

*評議員会 4月14日

*地区協会会長会議 8月25日、3月23日

○機関紙「大阪と中国」3回発行

5月1日号、9月1日号、新年号

○ホームページの活用

活動紹介、スピーチコンテスト、大学生訪中国の応募等で有効活用。HPを見ての入会者も増加。

2016年7月～8月

	府日中活動	地区協会活動	本部・関西、関連事項
7月	01 李天然総領事、当協会を表敬訪問 09～12 府日中 寧波、紹興、杭州の旅 14 本部委員会 16 青年部 餃子パーティー 23 文化茶話会 講師：和田融氏	08 池田市日中総会（谷井） 10 熊取町日中総会 17 大阪三島日中総会 17～21 守口門真日中 山東省5市訪問	11 明月祭 部長・副部長会議 15 モンゴルで日中首脳会談 30 滋賀県日中 総会
8月	04 本部委員会 25 副会長会議、地区協会会長会議 25 李天然総領事 歓迎懇談会	02 藤井寺市日中総会（藤井） 17～22 枚方市日中・孔子学院 訪中団	01 明月祭 部長・副部長会議 18 明月祭実行委員会 24 東京で日中韓外相会議 30 明月祭出展者会議（柴田）



2017年日中新春互礼会 256名が参加して盛大に



李天然総領事はじめ総領事館からの参加者

1月12日（木） ホテルニューオータニ大阪にて、日中経済貿易センターと当協会の共催による2017年日中新春互礼会が256人を集めて盛大に開催。

主催者を代表して谷井会長が挨拶をし、来賓代表として李天然総領事と新井純大阪府副知事の挨拶の後、日中経済貿易センターの村山会長が乾杯の発声をし、その後は和やかな雰囲気ですべて終了しました。

第1回西日本日中観光業界親睦交流会



李天然総領事からの挨拶

2月21日に開催された「第1回西日本地区日中友好交流大会」の第4分科会のテーマ「観光交流を促進し、双方向の人的往来を拡大させる」の第2弾として、3月17日に貝塚市の奥水間温泉で両国の観光業界58名が集い、劉海生・中国国家観光局駐大阪代表処首席代表、李天然総領事、今井豊・大阪府議会議長、豊井泰雄・徳島市副市長の挨拶の後、座談会形式で参加者から意見が述べられた。

その後、温泉に入り交流会となった。

『文化茶話会』2月、3月開催 ～～ちょっとティータイムしませんか？～～



2月25日 後藤裕也氏

昨年6月に『中国古典劇へのいざない～元雑劇の魅力に迫る』で紹介した「元曲選」の新訳、『中国古典名劇選』の3名の編訳者のお一人である後藤裕也氏を招いて、「語り物世界の『三国志』～武将たちの虚像と実像」というテーマで「三国志」について、その時代と物語が生まれるまで、そして『三国志演義』の成立、三国志演義の真の主役～関羽の活躍ぶり～、関羽像は虚か実か？とのお話を分かりやすくしていただき、非常に興味深く聴かせてもらいました。1回だけの講演では時間切れで『武将たち』の「たち」まで話が進みませんでしたので、これから先生を招いて、続編も企画することになりました。



3月18日 西川芳樹氏

2月に続き、『中国古典名劇選』の3名の編訳者のお一人である西川芳樹氏を招いて「だんじり祭り」と中国古典」というテーマで、だんじり（山車）の彫刻には中国の古典「三国志」や「水滸伝」、「二十四孝」などを題材にしたものが多いということを豊富な資料の写真で理解できた。また、それは中国の古典を人々に伝えるメディアとしての役割（子供に絵解きの話をする）があり、大正以前の古いだんじりに多く見られる傾向で、古いだんじりは岸和田や堺よりも周辺地域に残ることが多い（新しいものを作るから古いものは周辺に移る）。大変勉強になりました。

「第1回 西日本地区日中友好交流大会」

約900名が集い、盛大に大阪で開催

日中国交正常化45周年という節目の年の幕開けを祝い、一方で両国関係がいまだ順風満帆とはいえない状況にある中、私ども西日本地区日中友好協会は中国駐大阪総領事館などとともに、「友好伝統を受け継ぎ、ともに良き未来を築く」という趣旨のもと、2月21日に「第1回西日本地区日中友好交流大会」をホテルニューオータニ大阪にて、約900人を集めて盛大に開催しました。(大会事務局は当協会が担当)

会場正面には池田市と蘇州市の友好都市締結35周年を記念して、相互派遣や絵手紙などで交流がある池田市の渋谷中学校と蘇州市の第16中学校の生徒が描いた2枚の巨大絵画が展示された。「両市、両国の友好交流がさらに深まり発展することを願って両市の子ども達が心を込めて描きました。」と司会から紹介後に、主催者を代表して谷井会長が挨拶をし、続いて今回、中国各地から16団65名の参加となった中国訪日団団長の李小林・中国人民対外友好協会会長と、開催にご尽力された李天然総領事が挨拶された。

来賓として松井一郎・大阪府知事と丹羽宇一郎・全国本部会長が祝辞を述べられ、中日友好協会の袁敏道秘書長が唐家璇会長の祝辞を代読した。

第1部の基調講演では、二階俊博・自民党幹事長と程永華・中国駐日大使が日中関係について提言を話された。

続いて第2部では下記の4つのテーマによる分科会を開いて、活発で忌憚のない意見を交わした。

- 1) 民間交流を拡大し、友好感情を増進させる。
- 2) 実務協力を強化し、相互のWIN-WIN関係を構築する。
- 3) 未来に向けて青少年交流を促進する。
- 4) 観光交流を促進し、双方向の人的往来を拡大させる。

夜の懇親会では、雑技を交えた龍と獅子舞の演舞と徳島伝統の阿波踊りが素晴らしく、会場の友好ムードを高めた。

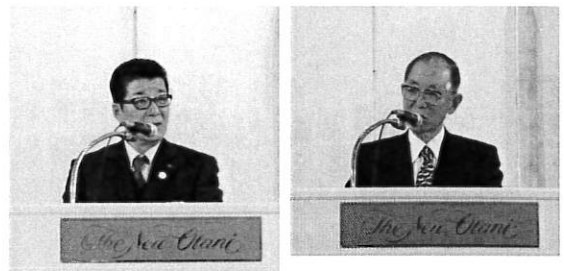
田中彰寿・京都府日中会長の挨拶の後、日根野文三・当協会理事長と袁敏道秘書長が日中両言語で「大会宣言」を読み上げ、満場一致の拍手で採択された。



開幕式 谷井会長の挨拶



開幕式 李小林会長の挨拶



来賓挨拶 松井知事と丹羽会長



基調講演 二階俊博・自民党幹事長



基調講演 程永華・中国駐日大使



第1分科会



第2分科会



第3分科会



第4分科会

座長：大藪二郎
 発言（日本側）
 ①原田健明・倉敷市日中会長
 ②三谷伸次郎・大阪府社会福祉事業団事務局長
 ③内田宏・彦根市日中会長（中国側）
 ①劉曉軍・河北省外事弁公室主任
 ②王志偉・吉林省外事弁公室主任
 ③吳越・呉昌碩記念館執行館長

座長：青木俊一郎
 発言（日本側）
 ①木村正人・榊平和堂常務取締役
 ②田中太一郎・NHパーキングシステムズ㈱社長
 ③坂下泰幸・阪神高速技研㈱社長（中国側）
 ①尹智勇・YinJapan㈱代表取締役
 ②刁旭・上海電力日本㈱社長
 ③劉学亮・BYDジャパン㈱社長

座長：戸毛敏美
 発言（日本側）
 ①井口和子・画家、大阪健康福祉短期大学
 ②濃野司・立命館大学学生
 ③落合幸弘・創価学会関西青年部長（中国側）
 ①周紀軍・広東省対友協秘書長
 ②張希西・西日本中国留学生学友会会長
 ③白家瑤・立命館孔子学院副学院長

座長：村上心一郎
 挨拶：溝畑宏・大阪観光局理事長、劉海生・中国国家観光局駐大阪代表処首席代表
 パネリスト
 ・安竹素之・関西国際観光推進本部事務局長
 ・百武仁志・大阪観光大学専任講師
 ・蒲澤隆司・JATA関西支部海外旅行委員長
 ・浅沼唯明・前国連世界観光機関駐日事務所代表
 ・守屋卓・日中平和観光㈱代表取締役社長

李小林会長の乾杯の挨拶、発声の後、参加者はそれぞれ関係の深い中国各地からの訪日団と親交を深めたり、思い思いに交流のひとつを過ごして歓談した。

閉会の辞は景山貢明・岡山県日中会長が来年、岡山で開催される日中友好交流会議への参加を呼びかけ締めくくった。

今回の大会にあたっては、府日中として実行委員会をつくり、メンバーの皆さんに準備に奔走してい

ただただだけでなく、これまで経験したことがない900人規模の大会運営を安全にスムーズにするために、府日中、地区協会の多くの会員、さらに関係団体の皆さんに当日の受付、警備のボランティアとして積極的に参加いただいた。お蔭様で、大成功裡に無事に終えることができましたことを、紙面をお借りして、心よりお礼申し上げます。また、李小林会長からも丁寧な感謝状を頂戴しておりますことご報告いたします。

「第1回西日本地区日中友好交流大会宣言」

日中友好の進展を心から願う西日本地区の私たちは、今日ここに一堂に会し、「第1回西日本地区日中友好交流大会」を開催いたしました。西日本地区在住の両国の有志はもとより、中国人民対外友好協会、李小林会長をはじめとする中国各地から16団、65名という多数のご参加を得て盛大に挙行できましたことは、大きな喜びとするところです。

時あたかも日中国交正常化45周年。この間両国関係はめざましく前進し、あらゆる分野において豊かな成果を収めました。とくに関西など西日本では「民を以って官を促す」のよき伝統のもとに友好交流を進め、日中関係の健全な発展に寄与してまいりました。

しかしながら、現下の両国関係はけっして順風満帆といえない状況にあります。私たちは「争えば共に傷つき、和すれば共に栄える」の信念に従い、両国民の相互理解、相互信頼の醸成を図るためこの大会を企画しました。

大会においては、自由民主党幹事長、二階俊博先生、

駐日本中国大使、程永華先生の基調講演をいただき、また4つのテーマによる分科会を開いて、活発で忌憚のない意見を交わしました。

- 1) 民間交流を拡大し、友好感情を増進させる。
- 2) 実務協力を強化し、相互のWIN-WIN関係を構築する。
- 3) 未来に向けて青少年交流を促進する。
- 4) 観光交流を促進し、双方向の人的往来を拡大させる。

交わされた意見、提案はいずれも建設的で意義深いものであり、本大会開催の趣旨が達成されたと参加者一同確認しました。

今後の日中友好交流が、日中共同声明など4つの重要政治文書の原則と精神に則って、未来志向的に拡大、発展することを願い、私たち一同がこれに向けて結集、努力することをここに宣します。

2017年2月21日

『第1回西日本地区日中友好交流大会』参加者一同